

立川市第5次文化振興計画原案について

・計画素案からの主な変更内容について

【令和7年3月4日厚生産業委員会における素案からの変更】

| No | 頁 | 該当箇所 | 変更前 | 変更後 |
|----|---|--|--|--|
| 1 | 1 | 第1章計画の概要 第1節計画策定の趣旨 | 平成16（2004）年12月には、先進的な <u>取り組み</u> として | 平成16（2004）年12月には、先進的な取組として |
| 2 | 2 | 第1章計画の概要 第2節計画の位置づけ 計画の関係図 | | <u>施策：立川のまち・くらしの記録</u> |
| 3 | 4 | 第2章計画を取り巻く状況 第1節文化芸術にかかる国・東京都の動向 1．文化財保護法の改正 | 平成30（2018）年に、過疎化や <u>少子高齢化</u> などの社会変化を背景に、 | 平成30（2018）年に、過疎化や少子化、高齢化などの社会変化を背景に、 |
| 4 | 5 | 第2章計画を取り巻く状況 第2節本市の状況等 1．文化芸術分野における本市のあゆみ | 令和2（2020）年度には <u>グリーンスプリングスに多摩地区最大規模となる約2,500席のホール「立川ステージガーデン」や「たましん美術館」などがオープンし</u> 、文化芸術を振興する環境は、充実されていく方向にあります。 | 令和2（2020）年度には <u>都市軸沿道まちづくりの最後の区画に「GREEN SPRINGS」が開業し、多摩地区最大規模となる約2,500席のホール「立川ステージガーデン」や「たましん美術館」がオープンするなど</u> 、文化芸術を振興する環境は、充実されていく方向にあります。 |
| 5 | 5 | 第2章計画を取り巻く状況 第2節本市の状況等 1．文化芸術分野における本市のあゆみ | 市民による文化芸術活動も活発化・多様化し、多くの人々の出会いと交流が生まれています。文化芸術作品の鑑賞にとどまらず、60年を超える歴史を有する市民文化祭、たちかわ演劇祭、立川いったい音楽まつり等、市民自ら企画・創造し発信する事業が数多く展開されています。地域文化振興財団が主催する小学校訪問事業やキッズワークショップをはじめ、アーティストと | 市民による文化芸術活動も活発化・多様化し、多くの人々の出会いと交流が生まれています。 <u>平成27（2015）年には、障害者が制作したアート作品に多くの人々が触れることで、障害者や広く福祉について考え、より身近に感じてもらうことを目的として、アール・ブリュット立川実行委員会が「アール・ブリュット立川2015」を伊勢丹立川店で開催しました。その後も毎年、</u> |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| | | | <p>の協働型事業も増えてきました。</p> <p><u>平成27（2015）年にはアール・ブリュット立川実行委員会が、障害者が制作したアート作品に多くの人々が触れることで、障害者や広く福祉について考え、より身近に感じてもらうことを目的として、伊勢丹立川店で「アール・ブリュット立川2015」を開催しました。その後も毎年、市内各所でアール・ブリュット作品の展示を行い、その魅力を多くの人に伝えています。また、立川駅西地下道、東地下道アート化事業においても、アール・ブリュット作家による作品が壁画を彩り、障害の有無を超えた交流の機会を生み出しています。</u></p> | <p><u>市内各所でアール・ブリュット作品の展示を行い、その魅力を多くの人に伝えています。立川駅西地下道、東地下道アート化事業においても、アール・ブリュット作家による作品が壁画を彩り、障害の有無を超えた交流の機会を生み出しています。また、文化芸術作品の鑑賞にとどまらず、60年を超える歴史を有する市民文化祭、たちかわ演劇祭、立川いったい音楽まつり等、市民自ら企画・創造し発信する事業が数多く展開されています。地域文化振興財団が主催する小学校訪問事業やキッズワークショップをはじめ、アーティストとの協働型事業も増えてきました。</u></p> |
| 6 | 5 | <p>第2章計画を取り巻く状況</p> <p>第2節本市の状況等</p> <p>1. 文化芸術分野における本市のあゆみ</p> | <p>昨今、文化遺産については、</p> | <p><u>一方で、昨今、文化遺産については、</u></p> |
| 7 | 6 | <p>第2章計画を取り巻く状況</p> <p>第2節本市の状況等</p> <p>1. 文化芸術分野における本市のあゆみ</p> | <p>「立川市史」は刊行後約50年が経過。この間、街並みが大きく変遷し、</p> | <p><u>まちの歴史を記録した「立川市史」は刊行後約50年が経過しました。この間、街並みは大きく変遷し、</u></p> |
| 8 | 7 | <p>第2章計画を取り巻く状況</p> <p>第3節第4次計画の評価と主な課題</p> <p>1. 第4次計画の評価</p> | | <p><u>令和5（2023）年度末時点で、14の成果指標のうち6つの指標で目標値を達成していますが、「財団が展開する文化芸術事業への来場者数」、「たましんRISURUホールと子ども未来センターの来場者数」といった指標では、計画期間の初年度である令和2（2020）年度に基準値を大きく下回りました。その後の推移としては回復傾向にありますが、新型コロナウイルス感染症の感</u></p> |

| | | | | |
|--|--|--|--|---|
| | | | | <p>染拡大による各種イベントの開催制限や公共施設の休業要請、収容定員、時間制限等の影響により、文化芸術に親しむ機会が大きく減少したことがうかがえます。</p> <p>一方で、「ファーレ立川アート管理委員会ホームページへのアクセス数」、「まちづくり協議会ホームページアクセス数」といった指標は、基準値を大きく上回っており、行動制限があるなかでも、ウェブサイトなどがオンライン上で文化芸術に触れる機会を提供する役割を果たしていたことがうかがえます。</p> <p>また、行動制限が長期化するにつれ、アーティストや市民団体が文化芸術活動を継続していくための支援が課題となりました。成果指標には現れていませんが、令和3（2021）、4（2022）年度は、コロナ禍により文化芸術活動を自粛、縮小せざるを得なくなった市民団体に対し、「文化芸術活動臨時支援金」の交付を行い、活動の継続等を下支えしました。</p> <p>令和5（2023）年5月には新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類感染症に移行し、感染対策は個人や事業者の主体的な選択に委ねられるなど、徐々に普段の生活が取り戻されていくのに伴い、文化・芸術を取り巻く状況も少しずつコロナ禍前に戻りつつあります。今後は、コロナ禍における活動の停滞を取り戻すとともに、人々が行動変容を余儀なくされるような事態が起き</p> |
|--|--|--|--|---|

| | | | | |
|----|----|--|--|--|
| | | | | ても、身近に文化芸術に触れることができる環境の整備が必要です。 |
| 9 | 8 | 第2章計画を取り巻く状況 第3節第4次計画の評価と主な課題 ウェルビーイング（Well-being）とは | 日本語においては <u>明確な訳語が存在しないが、</u> | 日本語において、 <u>明確な訳語は存在しないが、</u> |
| 10 | 13 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針1ふれる、 たのしむ これまでの主な取組 | 市民文化祭や地域学習館まつりや <u>たちかわ演劇祭</u> | 市民文化祭や地域学習館まつり、 <u>たちかわ演劇祭、</u> |
| 11 | 13 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針1ふれる、 たのしむ これまでの主な取組 | 東京2020オリンピックパラリンピック競技大会を契機に | 東京2020オリンピックパラリンピック競技大会を契機に、 <u></u> |
| 12 | 14 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針1ふれる、 たのしむ 具体的な取組 | たましんRISURUホールをはじめ、市内各所にある文化的施設を活用し、市民の <u>身近な場所</u> で質の高い文化芸術事業を展開します。 | たましんRISURUホールをはじめ、市内各所にある文化的施設を活用し、市民に <u>とって身近な場所</u> で質の高い文化芸術事業を展開します。 |
| 13 | 14 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針1ふれる、 たのしむ 具体的な取組 | たましんRISURUホール、女性総合センターホール、子ども未来センター、たちかわ創造舎等、公共施設の文化芸術活動への活用を推進します。 | たましんRISURUホール、女性総合センター・ <u>アイムホール</u> 、子ども未来センター、たちかわ創造舎等、公共施設の文化芸術活動への活用を推進します。 |
| 14 | 14 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針1ふれる、 たのしむ 具体的な取組 | 同時に障害の有無、性別、年齢等の <u>差別なく、</u> | 同時に障害の有無、性別、年齢等に <u>関わらず、</u> |
| 15 | 14 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針1ふれる、 たのしむ 具体的な取組 | 障害のある人たちのアート作品展の開催を支援し、作品の魅力を発信するとともに障害者の社会参加を促進します。 | 障害のある人たちのアート作品展の開催を支援し、作品の魅力を発信するとともに障害者の社会参加、 <u>自立支援</u> を促進します。 |
| 16 | 15 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針2はぐくむ、ささえる | その能力を最大限に発揮できる <u>機会を創出</u> することが必要です。 | その能力を最大限に発揮できる <u>環境の整備、機会</u> の創出が必要です。 |

| | | | | |
|----|----|---|--|---|
| 17 | 15 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針2はぐくむ、ささえる | コロナ禍でアーティスト等は厳しい状況に置かれるとともに、 | コロナ禍でアーティスト等は <u>活動そのものが制限される等</u> 、厳しい状況に置かれるとともに、 |
| 18 | 15 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針2はぐくむ、ささえる これまでの主な取組 | アール・ブリュット立川実行委員会の活動を支援し、立川駅東地下道の壁面をアール・ブリュット作家が描く壁面によりアート化する、アートプロジェクトが完成しました。 | アール・ブリュット立川実行委員会の活動を支援し、立川駅東地下道の壁面をアール・ブリュット作家が描く <u>壁面によりアート化する、アートプロジェクトが完成しました。</u> |
| 19 | 16 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針2はぐくむ、ささえる 具体的な取組 | 子ども未来センターやたちかわ創造舎等の活動の場、立川市、地域文化振興財団の事業を通しての発表の機会を提供するとともに、 | 子ども未来センターやたちかわ創造舎等において活動の場や、立川市、地域文化振興財団の事業を通して発表の機会を提供するとともに、 |
| 20 | 16 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針2はぐくむ、ささえる 具体的な取組 | 文化芸術活動に対する経済的側面での支援のあり方（寄付制度や基金など）について | 文化芸術活動に対する <u>理解や共感の輪を広げるとともに、</u> 経済的側面での支援のあり方（寄付制度や基金など）について |
| 21 | 17 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける | 様々な効果も <u>生まれてきます</u> 。 | 様々な効果も <u>期待されます</u> 。 |
| 22 | 17 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける | ファーレ街区を美術館に見立て「ファーレ立川アートミュージアム・デー」を多様な主体と協働して開催し、 | ファーレ街区を美術館に見立てた「ファーレ立川アートミュージアム・デー」を多様な主体と協働して開催し、 |
| 23 | 17 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける | また、歴史的価値のある文化財や伝統文化が残されています。 | また、歴史的価値のある文化財や <u>地域で代々受け継がれてきた</u> 伝統文化が残されています。 |
| 24 | 17 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける | 文化財の劣化や後継者不足などの課題も抱えています。ここ数十年でまちが大きく変化・発展する一方で、貴重な歴史的資料が急速に失われつつあります。 | 文化財の劣化や後継者等 <u>担い手不足</u> などの課題も抱えています。 <u>また、ここ数十年でまちが大きく変化・発展してきた一方で、</u> 貴重な歴史的資料が急速に失われつつあります。 |
| 25 | 17 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける | 平成27（2015）年度から令和10（2028）年度を計画期間とし、 | 平成27（2015）年度から令和10（2028）年度を計画期間とする |

| | | | | |
|----|----|---|---|--|
| 26 | 18 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける 取組施策3 具体的な取組 | 世界的に評価されているファ ーレ立川アート、 <u>映画、</u> | 世界的に評価されているファ ーレ立川アート <u>や映画、</u> |
| 27 | 18 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針3つたえる、とどける 取組施策4 具体的な取組 | 市史編さんに伴い収集した資 料や市民から寄贈された資料 の整理や保管、活用 <u>及び公開</u> 方法等について、 | 市史編さんに伴い収集した資 料や市民から寄贈された資料 の整理や保管、活用、 <u>公開方</u> 法等について、 |
| 28 | 19 | 第4章取組方針と具体的な取組 取組方針4つなが る、ひろがる これまでの主な取組 | <u>立川文化芸術のまちづくり協</u> <u>議会が、市内で文化芸術活動</u> <u>をしている団体が集まり、</u> <u>様々な悩み事や現状について</u> <u>話しあう対話の場として、立</u> <u>川文化芸術のまちづくり協</u> <u>議会が「文化芸術のまちづくり</u> <u>ダイアログ」を開催しまし</u> <u>た。</u> | 市内で文化芸術活動をしてい る団体が集まり、様々な悩み 事や現状について話しあう対 話の場として、 <u>立川文化芸術</u> <u>のまちづくり協議会が「文化</u> <u>芸術のまちづくりダイアロー</u> <u>グ」を開催しました。</u> |
| 29 | 21 | 第5章計画の推進に ついて 第1節成果指標 | | <u>第4次計画においては取組方</u> <u>針ごとに複数の成果指標を設</u> <u>定し、計画全体として14の成</u> <u>果指標を設定しましたが、そ</u> <u>れらの指標は新型コロナウイルス</u> <u>感染症の感染拡大による</u> <u>行動制限等により大きな影響</u> <u>を受けることとなりました。</u> <u>本計画においては、不安定な</u> <u>社会情勢が続く中でも、誰も</u> <u>が身近に文化芸術に触れるこ</u> <u>とができる環境を整備するこ</u> <u>とが、市民のウェルビーイン</u> <u>グの向上につながるという考</u> <u>えに基づき、その達成状況を</u> <u>明確に捉えうる2つの成果指</u> <u>標に絞って設定することとし</u> <u>ました。</u> |

・パブリックコメントについて

4月1日から4月21日までの21日間にわたり、パブリックコメントを実施した結果、特にご意見は寄せられませんでした。